

第6回日本外科代謝栄養学会教育セミナー

一 医師、研修医、管理栄養士、看護師、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、学生、研究者ほか
代謝栄養学を知っておくべき全ての人達のための臨床栄養セミナー 一

日常の診療にあたり知っておくべき臨床栄養の基本事項を解説します。さらに応用編として、様々な病態における代謝栄養学の最新の知見を紹介します。明日からの診療や知識の向上に役立つこと間違いなし！ですので、若手医師だけでなく職種を問わず、多くのメディカルスタッフの参加をお待ちしております。

全員に受講証を発行する予定です。NST チーム医療加算に関連する「10時間程度の栄養の研修を受けた医師」の資格を、医師が本セミナーを2回受講すればとれるように、約5時間の研修にしています。

本セミナーシリーズについては、学会ホームページ <http://www.jsmmn.jp/> もご参照ください。

記

日時：平成24年12月22日（土）13:15-18:30

場所：千葉大学医学部附属病院 第一講堂

〒260-8677 千葉市中央区亥鼻1-8-1（アクセスは病院のHPをご覧ください）

参加費：1,000円（テキスト代含む、学生は全員無料） 定員：100名予定

当日の参加申し込みも可能ですが、準備の都合上事前登録いただけると幸いです。参加希望者は、所属、お名前、連絡先、を明記の上、メールにて、鍋谷 圭宏 宛 (ynabeva@chiba-cc.jp) までお申し込みください。

プログラム

Part I：日常臨床における栄養療法を理解しよう(13:15-15:40)

栄養評価、プランニング、NSTの役割

鍋谷 圭宏（千葉県がんセンター 消化器外科）

糖尿病患者の外科周術期管理のポイント

櫻井 健一（君津中央病院 内分泌代謝科）

栄養管理からみてERASを正しく理解する

深柄 和彦（東京大学病院 手術部）

（休憩）

Part II：より安全に最適な栄養管理を行うために(16:00-18:30)

静脈・経腸栄養の実践

丸山 道生（財団法人 東京都保健医療公社 大久保病院 外科）

免疫栄養を含めた周術期の栄養管理

櫻井 洋一（藤田保健衛生大学 上部消化管外科）

重症患者に対する栄養管理の最近の知見

織田 成人（千葉大学 救急集中治療医学）

主催：日本外科代謝栄養学会教育委員会
参加申し込み・問い合わせは、
当番委員 千葉県がんセンター 消化器外科
鍋谷 圭宏（なべや よしひろ）
Tel: 043-264-5431 (8119)
E-mail: ynabeva@chiba-cc.jp